

平成29年度 東村山市立東村山第三中学校 学校評価計画表

学校教育目標 すなおに学び ひたむきに鍛え こころ豊かな 三中生

目指す学校像(ビジョン)

- 【目指す学校像】 生徒が主体的に創造し、地域に根差した活力ある学校
- 【目指す児童・生徒像】 自らを認め、他に対する思いやりの心を持ち、友人学校を愛する生徒
- 【目指す教師像】 常に向上心を持ち、暖かな指導ができるプロ意識が高い教師

前年度までの学校経営上の成果と課題

- 成果 ①教職員の組織的な対応 ②学校行事への生徒の主体的な取り組み
- 課題 ①適正な教育課程の実施 ②人材の育成

	具体的方策	第1回評価		課題と対策	第2回評価		課題と次年度以降の対策
		努力目標	成果目標		努力目標	成果目標	
学力向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・OJTにより、若手教員にベテラン、中堅教員の授業を参観させる。</li> <li>・定期的な週案簿の点検により、授業改善に向け、指導助言をする。</li> </ul>	3.9	3.9	<ul style="list-style-type: none"> <li>■定期テストの作成や適正な評価の実施について、特に3年次までの教員を中心に、各教科ごとにOJTにより、ベテラン教員から若手教員にマンツーマンで指導している。</li> </ul>	3.9	3.9	<ul style="list-style-type: none"> <li>■特に3年次までの教員を中心に、各教科や各分掌、各学年ごとにOJTにより、ベテラン教員から若手教員にマンツーマンで指導した。次年度以降も、適宜、若手教員を集め指導していく。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後学習を実施し基礎学力不足の生徒を中心に学習意欲向上に努める。</li> <li>・毎日の朝読書を実施する。</li> </ul>	3.9	3.8	<ul style="list-style-type: none"> <li>■毎日の朝読書を実施することで、読解力向上と落ち着いた姿勢での授業への導入が図れている。その結果、文部科学省の学力調査や、東京都の学力の向上を図るための調査では、昨年と同様に国や都の平均点を3点程度上回る好結果となっている。</li> </ul>	3.9	3.8	<ul style="list-style-type: none"> <li>■毎日の朝読書を実施することで、読解力向上と落ち着いた姿勢での授業への導入が図れてきている。読解力の向上はすべての教科の学力向上につながると考え、次年度以降も朝読書を充実させる。</li> </ul>
健全育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活アンケートを実施する。</li> <li>・「いのちとこころの教育」を継続し、自他を大切にすることを推進する。</li> <li>・人権プログラムを有効活用する。</li> </ul>	3.9	3.9	<ul style="list-style-type: none"> <li>■学校全体ですべての生徒を見守る意識を教職員が共有することにより「いじめ」「不登校生徒」の早期発見と早期解決に努めた。</li> <li>■組織的な対応力を向上させ、基本的な生活習慣と生活規律の定着を図る指導を進めた結果、落ちついた学校が維持できている。</li> </ul>	4	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>■校内の、いじめ防止対策委員会を中心に、学校全体ですべての生徒を見守る意識を教職員が共有することにより「いじめ」「不登校生徒」の早期発見と早期解決に努めた。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校内一斉で道徳についての授業研究を年間3回実施する。</li> <li>・地域、外部の人材を招聘し道徳教育についての研修会を実施する。</li> </ul>	4	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>■9月から10月にかけて、外部の講師を招き、道徳の指導に関する研究授業を各学年1回ずつ実施した。特に、10月に実施した東村山市教育委員会定例訪問の際に、道徳の教科化に向けてのレクチャーを受け、今後の道徳教育の進め方について研修を深めた。</li> </ul>	4	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>■今年度は4回にわたり外部の講師を招き、道徳の指導に関する研究授業を実施した。特に、2月の道徳授業地区公開講座では講師の先生より具体的な評価の方法について指導をいただき、研修を深めた。</li> </ul>
健康・体力づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保健委員による生活習慣アンケートの実施や生徒会朝礼で発表させ、啓発を図る。</li> <li>・保護者と面談を実施する。</li> </ul>	3.9	3.9	<ul style="list-style-type: none"> <li>■後期の活動として保健委員による生活習慣アンケートの実施を計画している。アンケートの集計結果をまとめ、生徒会朝礼等で発表させ、自らの健康についての自己判断力の育成を図りたい。</li> </ul>	3.9	3.9	<ul style="list-style-type: none"> <li>■保健委員による生活習慣アンケートを実施した結果、睡眠不足や食生活が乱れがちな生徒が多いことがわかった。次年度は生徒会朝礼等で発表することを通して自らの健康についての自己判断力の育成を図りたい。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校保健委員会を活用して、生活習慣についての調査・集計を行い、家庭の啓発とともに家庭と協働による基本的な生活習慣の確立を図る。</li> </ul>	3.9	3.7	<ul style="list-style-type: none"> <li>■毎月、月の初めに保健だよりを作成し、家庭での健康に関する指導の参考としてもらう。</li> <li>■養護教諭による色覚検査を実施した。</li> </ul>	3.9	3.7	<ul style="list-style-type: none"> <li>■毎月、月の初めに保健だよりを作成し、家庭で活用することができるように、健康についての様々な情報を発信することができた。</li> <li>■養護教諭による色覚検査を実施した。</li> </ul>
保護者・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月2回ホームページを更新し、新しい情報発信をする。</li> <li>・保護者会出席率をアップするために保護者会の工夫をする。</li> </ul>	4	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ICTサポーターを活用し、月2回ホームページを更新している。新しい情報を発信し、家庭への情報提供の充実を図る。</li> <li>■年度当初の保護者会では資料の充実を図ることにより、保護者会の出席率をアップを目指した。</li> </ul>	4	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ICTサポーターを活用し、月2回ホームページを更新することができた。また、スキー移動教室の際は、現地からの情報をホームページに掲載し、家庭への情報提供の充実を図ることができた。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域防災安全マップの作成や防災講話の実施、地域防災訓練への参加呼びかけ、救急救命講習等の実施を検討、教育課程に位置付ける。</li> </ul>	3.8	3.8	<ul style="list-style-type: none"> <li>■生徒会を中心に防災についての生徒の意識調査を実施し、防災意識の高揚を目指した。また、意識調査の結果については東村山市教育委員会が主催する生徒会サミットでの発表を予定している。</li> </ul>	3.8	3.8	<ul style="list-style-type: none"> <li>■生徒会を中心に防災についての生徒の意識調査を実施した。そして、その結果を生徒会サミットや市民の集いで発表することができた。次年度も生徒の防災に対する意識を高めることができるよう取り組んでいきたい。</li> </ul>
特色ある学校づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝読書を毎日全学年で実施する。</li> <li>・図書委員会でブックトークや読み聞かせを企画し、読書に対する興味関心を向上させる。</li> </ul>	4	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>■朝読書を毎日全学年で実施することにより、授業に臨む落ち着いた雰囲気や読書を楽しむことができてきた。</li> <li>■読書に対する興味・関心の向上を目指し、図書委員会でブックトークや読み聞かせを計画している。</li> </ul>	4	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>■朝読書を毎日全学年で実施することにより、着きある雰囲気や読書を楽しむことができてきた。次年度は図書館専任司書とPTAが連携して学校図書館を整備する活動を取り入れ、読書活動の活性化に取り組む。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア担当職員を指名しボランティア募集要項を掲載する。</li> <li>・ボランティア参加状況を学年だよりやホームページに掲載する。</li> </ul>	4	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ボランティア担当職員が地域のボランティア活動に関する情報を集約し、募集にあたった。その結果、青少年が主催するキャンプや地域の町民運動会、長寿を祝う会など多くの地域行事に生徒がボランティアとして積極的に参加した。</li> </ul>	4	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ボランティア担当職員が地域のボランティア活動に関する情報を集約し、募集にあたった結果、地域行事に多くの生徒がボランティアとして積極的に参加することができた。次年度も継続してボランティア活動に取り組めるよう体制を整える。</li> </ul>